

「村民の総意 計画へ反映」
昭和58年7月発行(第237号)
村の総合計画に関する住民アンケートの結果報告

「広報寄席 長屋問答」
平成3年4月発行(第330号)
予算をお題になんと熊さんと八つあんが掛け合い!

「新春座談会」
平成2年1月発行(第315号)
村民代表による座談会。この時は「村おこし」がテーマでした。誌上で公開する座談会は何度も開かれていきました

「さよなら飯中 さよなら草中」
昭和63年4月発行(第294号)
統廃合により閉校する飯樋中学校と草野中学校への惜別の思いが綴られています

事業や予算の情報公開や報告のページ

村が進めている事業や予算・決算、調査やアンケートの結果など。村民の皆さんにきちんとお伝えするのも広報の大切な役割です。

「あいの沢が楽しくすてきにリニューアル」
平成15年5月発行(第475号)

「この一年間の村のあゆみ」
昭和39年2月発行(第4号)
昭和37年度の決算報告。この頃はまだ表やグラフが手書きでした

「総合計画って何?地区別計画って何?」
平成5年7月発行(第357号)
第四次総合振興計画の目的や内容を知らせ積極的な参加を呼びかけています

♡♡ 村から村民の皆さんへ 村民の皆さんが広報へ



広報には、村民の皆さんに伝えたい村からの情報があります。また親睦を深めたいと企画されるページもあります。広報へのご協力、いつも本当にありがとうございます。

「元気を発信!までいがんばっています」
平成25年1月発行(第587号)
避難先で酒造りや農業などに取り組むの村民の姿を取り上げました

「直売所通り 盛況!」
平成9年7月発行(第405号)
直売所を中心に農業者の新たな取り組みを紹介しています

村民の活躍を伝え皆で応援したい

村民の皆さんの努力や活躍はぜひともお知らせしたいもの。うれしいことも皆で分かち合いましょ。耳より情報をお待ちしています。

「高校最後の夏、ベストを尽くす!インターハイ出場」
平成21年8月発行(第550号)
若い世代や子どもたちの活躍は村を元気にしてくれます

「本村きっての昔話の語り手 菅野キク」
昭和61年3月発行(第269号)
昔話の名人と小学生の交流をお礼の手紙から紹介しています

菅野テツ子さん(小宮)
(故・菅野キクさんの一人娘)
母は小学校の他にもあちこちに呼ばれて語り部をしていましたね。私は添い寝で聞く民話や昔話が好きだったの。昔話は忘れないね。



「おkaaさんといっしょ」
平成7年7月発行(第381号)
「命名の理由」と「ママの希望」を添えて赤ちゃんを紹介していました

「ホープ登場 私は農業一年生 北山梅子さん」
昭和49年7月発行(第127号)
若い村民を取材しその人柄や夢を紹介していました

覚えていますか?連載の名物コーナー

村民登場のコーナーから漫画まで、広報に楽しさを添える連載はさまざま。読書のすすめや家庭料理の紹介を行う連載もありましたね。

林博美さん(白石)
当時勤めていた村の幼稚園で取材を受けたのを覚えています。よく笑う赤ちゃんだった祥世は今19歳。この記事は村の自宅に今でもとってあります。

「泰平一家」作・森比呂志
昭和39年9月発行(第7号)
「ハッスルファミリー」作・渡辺しんや
平成13年5月発行(第451号)
漫画の連載もいろいろありました

北山梅子さん(飯樋町)
あの頃は楽しかった。私は10年間トルコギキョウを思い切りやって人生が充実したの。グリーンツーリズムに関わるとい夢は今も捨てがたくて。また取り組める日が来たらいいね。